



**夢実現「親のまなびあい」
プログラム**

プログラムの流れ

ワークシート

アイスブレイク集

アンケート

夢実現「親のまなびあい」プログラム

①幼児期の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【生活習慣】 基本的な生活習慣

ねらい：基本的な生活習慣を身につけるために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：基本的な生活習慣を身につけるために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：基本的な生活習慣を身につける大切さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時間	活動内容	方法・留意点	備考
10分 ～ 15分	<p><導入></p> <p>①プログラムの趣旨説明</p> <p>②プログラムのルール説明</p> <p>③アイスブレイク（グループづくり）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
20分 ～ 50分	<p><展開></p> <p>①良い時の子どもの様子</p> <p>②各グループの発表</p> <p>③保護者の様子</p> <p>④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと</p> <p>【応用編として】</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が良い時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） </div> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 ・子どもの生活習慣が良い時、保護者（私）の様子を話し合おう ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてもよい 	<p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p>
10分 ～ 15分	<p><まとめ></p> <p>①今日の振り返り</p> <p>②参加者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学び合ったことを、振り返ります。 ・発表できる人に感想を発表してもらおう 	

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
①幼児期の子どもをもつ保護者向け



テーマ：【生活習慣】 基本的な生活習慣

生活習慣が良い時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

子どもの生活習慣が良い時、保護者（私）はどんな様子でしたか？

気づいたこと、やってみようと思ったこと

夢実現「親のまなびあい」プログラム

①幼児期の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【学習環境】 読み聞かせ

ねらい：読書の習慣を育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：読書の習慣を育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：読み聞かせの良さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時間	活動内容	方法・留意点	備考
10分 ～ 15分	<導入> ①プログラムの趣旨説明 ②プログラムのルール説明 ③アイスブレイク（グループづくり）	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
20分 ～ 50分	<展開> ①読み聞かせの経験 ②経験した時の子どもの様子 ③各グループの発表 ④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと 【応用編として】	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに読み聞かせをした経験を話し合おう ・読み聞かせをした時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） ・テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める。 ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてもよい 	ワークシート ワークシート ワークシート
10分 ～ 15分	<まとめ> ①今日の振り返り ②参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学び合ったことを、振り返ります。 ・発表できる人に感想を発表してもらおう 	

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート

① 幼児期の子どもをもつ保護者向け



テーマ：【学習環境】 読み聞かせ

子どもに読み聞かせをした経験を書いてください

Blank writing area for sharing reading experience.

読み聞かせをした時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

Blank writing area for describing the child's reaction during reading.

気づいたこと、やってみようと思ったこと

Blank writing area for sharing insights and future intentions.

夢実現「親のまなびあい」プログラム

①幼児期の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【規範意識・マナー】 あいさつ

ねらい：あいさつの習慣を育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：あいさつの習慣を育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：あいさつの良さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時間	活動内容	方法・留意点	備考
10分 ～ 15分	<p><導入></p> <p>①プログラムの趣旨説明</p> <p>②プログラムのルール説明</p> <p>③アイスブレイク（グループづくり）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
20分 ～ 50分	<p><展開></p> <p>①良い時の子どもの様子</p> <p>②各グループの発表</p> <p>③悪い時の子どもの様子</p> <p>④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと</p> <p>【応用編として】</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>・あいさつができていた時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 ・あいさつができていない時の子どもの様子を話し合おう ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてもよい 	<p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p>
10分 ～ 15分	<p><まとめ></p> <p>①今日の振り返り</p> <p>②参加者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学び合ったことを、振り返ります。 ・発表できる人に感想を発表してもらおう 	

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
①幼児期の子どもをもつ保護者向け



テーマ：【規範意識・マナー】 あいさつ

あいさつができている時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

あいさつができていない時、子どもの様子はどうでしたか？

気づいたこと、やってみようと思ったこと

夢実現「親のまなびあい」プログラム

①幼児期の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【体験活動】 親子で遊ぶ

ねらい：親子で遊ぶ体験が豊かになるために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：親子で遊ぶ体験が豊かになるために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：親子で遊ぶ良さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時間	活動内容	方法・留意点	備考
10分 ～ 15分	<p><導入></p> <p>①プログラムの趣旨説明</p> <p>②プログラムのルール説明</p> <p>③アイスブレイク（グループづくり）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
20分 ～ 50分	<p><展開></p> <p>①親子で遊んだ経験</p> <p>②良い出来事</p> <p>③各グループの発表</p> <p>④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと</p> <p>【応用編として】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で遊んだ経験を話し合おう ・親子で遊んだ時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） ・テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてもよい 	<p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p>
10分 ～ 15分	<p><まとめ></p> <p>①今日の振り返り</p> <p>②参加者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学び合ったことを、振り返ります。 ・発表できる人に感想を発表してもらう 	

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
①幼児期の子どもをもつ保護者向け



テーマ：【体験活動】 親子で遊ぶ

親子で遊んだ経験を書いてください

Blank writing area for sharing experiences of playing with children, enclosed in a decorative border.

親子で遊んだ時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

Blank writing area for describing the child's behavior during play, enclosed in a decorative border.

気づいたこと、やってみようと思ったこと

Blank writing area for noting observations and ideas for future activities, enclosed in a decorative border.